

＜学校教育目標＞

美しい心を持ち

よく考え

進んで実行する

元気な子ども

松風

学校だより 第7号



花巻市立矢沢小学校

令和7年12月12日

11/5 (水)

6年未来パスポート

11月5日(水)、6年生を対象に「未来パスポート」が行われました。これはキャリア教育の一環で、「将来について具体的に考えるきっかけになる」「未来の自分のために今できることを考える」「大人になるのが楽しみになる」「多様な生き方や価値観を持つ大人とふれ合い視野が広がる」事を目的として行われています。当日は9つの業種・講師先生がいらっしゃいました。小原建設様(建設業)、花巻温泉様(宿泊業)、花巻信用金庫様(金融業)、JR 東日本様(鉄道業、整備)、和同産業様(製造業)、銀河の里様(福祉)、ONE TOHOKU 様(救急救命士)、アイオー精密様(製造業)の方々です。子どもたちは2つの業種についてお話を聞き、とても興味を持って学ぶことができました。これから先、子どもたちはどんな夢を持って、どんな仕事に就くのでしょうか。楽しみです。



11/12 (水)

赤い羽根共同募金贈呈式

10月22日(水)～24日(金)の3日間、福祉委員会が中心となって「赤い羽根共同募金」を行いました。呼びかけの甲斐があり、**総額 14,253 円**が集めることができました。児童の皆さん、ご家庭の皆さん、ご協力ありがとうございました。11月12日(水)の児童朝会で、集めた募金を花巻市社会福祉協議会の方にお渡しする、「赤い羽根共同募金贈呈式」を行いました。福祉委員会が全て進め、委員長のひなたさんから、社会福祉協議会の白藤さんに無事お預けすることができました。そして、この募金活動に対する感謝状を頂きました。その後白藤さんから、この募金の使い道について、そしてそれによって助かる方やみんなのために使われることを紹介していただきました。白藤さんがお帰りになる際に、「贈呈式を子どもたちで作りに上げていることにとても感心しました。とても感動しました。」とお褒めの言葉を頂きました。これからも自分のため、みんなのためになることを続けていきましょう。



11/14 (金)

PTA 教育講演会

11月14日(金)の授業参観後、スクールカウンセラー 遊佐洋幸先生による講演「もう一度、子育てを考える」を開催しました。ライフサイクル論に基づいた、子どもたちの経験がその土台を強くする事や、親は子どもの成長の添え木となり支え見守るという、とても大切な事を教えていただきました。遊佐先生のとても優しい口調が、聞いている私たちの心も柔らかくしてくれ、たくさん吸収させていただきました。遊佐先生、本当にありがとうございました。保護者も皆様からの感想を一部ご紹介します。



- それぞれの成長段階での関わり方の違い、先生のお話を聞いて再確認することでできました。「親は添え木」、この言葉が印象に残りました。
- 講演会で最もハッとさせられたのが「見えないところが育っているかも」でした。今日の言葉により気づかされ、貴重な時間を生きているなあと益々感じました。
- 「生きる強さ」は段階的に積み上げられていき、つまりくことで土台を安定させていくため、子どもをサポートし、見守ることが必要だと再確認できて良かったです。

12/5 (金)

臨時全校集会

12月5日(金)に臨時全校集会を行いました。内容は、歩道橋から石や雪を落とす、雪玉を車に投げる等の危険行為があったからです。地域の方や保護者、児童からも報告を受けました。先生方と相談し、全校で考えていくべき事だと判断し、臨時全校集会を開いて、子どもたちにこのことを投げかけました。指導部長からのお話、校長からの問いかけを行いました。その後、学級に戻り、みんなで考えてもらいました。集会で確認したこと、6年生の皆さんが考えてくれたことを紹介します。

【集会で確認したこと】

- 石や雪を歩道橋から落とす、雪玉を車にめがけて投げる等の行為は、誰であっても許されることではない。
- わざとやったとしても、間違ってやったとしても、決してやってはいけないことがある。
- 一人がやったことでも、「矢沢小学校の子どもがやった」とみられる。
- それが良いことなのか悪いことなのか、安全なことなのか危険なことなのか、考えて行動しなければいけない。

【6年生が考えてくれたこと】※本当はたくさんありますが、5人の意見を紹介します。

- 雪遊びはたのしいからするとは言わない。そのためにどうすればいいのか。ぼくは車の近くでは遊ばないことや、周りをよく見て遊べばいいと思う。
- 周りや状況を考えて行動する。
- 石でも雪でも人のものに当たったりすることは人を傷つけることと同じ。
- 雪を投げるときに周りを見て一度考えてみよう。「車が近いからもう少し離れよう」「小さい子がいるからやさしく投げよう」とか。
- 当てられた人の気持ちや当てた後のことを考えたことはありますか？当てられた人は、とても悲しい気持ちやイライラします。当てた後のことを一番考えた方がいいと思います。

今回のことで、考えて行動することが大切だと言うことをみんなで確認しました。今回の事案だけでなく、考えて行動しなければならぬことはたくさんあります。言っても許されること・許されないこと、正直に話すこと・嘘をつくこと、自分のためになること・そうでないこと、みんなのためになること・迷惑になること等。みんなでたのしく、充実した生活を送るために、これからも考え実行していきたいと思います。今回のことを、ご家庭や地域でも話題にいただければと思います。